一般社団法人 表面技術協会
第 71 期評議員会／第 72 回通常総会および各賞授与式

期 日 2021 年（令和 3 年）2 月 26 日（金）
場 所 Web 会議形式にて開催（Zoom Webinar を利用）

14：30 第 71 期評議員会

- 議 題 1. 本協会運営に関する件
 2. 名誉会員推薦の件
 3. その他

15：00 第 72 回通常総会

- 議 題 1. 第 71 期 事業報告の件…………… 資料 1
 2. 第 71 期 会計報告の件…………… 資料 2
 〔会計監査報告〕
 3. 第 72 期 事業計画の件…………… 資料 3
 4. 第 72 期 収支予算の件…………… 資料 4
 5. 第 72 期 役員・評議員選任の件…………… 資料 5
 6. 名誉会員推薦の件…………… 資料 6
 7. その他

15：40 協会賞・功績賞・論文賞・技術賞・進歩賞・技術功労賞 授与 …… 資料 7

16：10 会員増強協力者表彰 …… 資料 8

16：45 会長・副会長紹介

第 71 期（2020 年度）事業の概況

1. 会 員

会員数は、2020 年 12 月 31 日現在、名誉会員 7、個人正会員 1,488、団体正会員 361（401 口）、学生会員 189 の計 2,045 であった。理事会及び会員委員会を中心に会員数の増強に努力し、個人正会員 90、団体正会員 3（3 口）、学生会員 94 の新入会を得たものの、個人正会員 158、団体正会員 14（14 口）、学生会員 106 の退会があり、前年同期に比べ計 91 が減少した。

2. 会 計

当初予算の収益は、会員数及び景気の動向などを考慮し、前年度決算より受取会費 192 万 2,250 円減、事業収益 115 万 2,153 円減とした。

これに対し受取会費は、予算を上回ったものの前年度決算に対しては 170 万 750 円減であり、団体正会員、個人正会員、学生会員のいずれも受取会費が前年度を下回った。また事業収益は、予算額を大幅に下回り、前年度決算より 1,599 万 9,678 円減であった。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、学術講演会だけでなく学術セミナー、部会事業、支部事業は、前例のない減収減益であった。そのような状況下、学術討論会、会誌発行事業は、予算ならびに前年度決算を上回る収益を上げた。経常収益計は、前年度を下回り、9,457 万 9,892 円であった。

一方、費用は、前年度決算に対して 2,062 万 655 円減となった。これは、オンラインを活用することで、会議費、行事費、旅費交通費などの費用が大幅に抑制されたことの影響が大きい。経常費用計は、7,985 万 2,488 円であった。

以上のとおり、収益、費用ともに前年度決算より減少したが、当期経常増減額は前年度決算を上回り 1,472 万 7,404 円増となり、正味財産の当年度末残高は 1 億 2,235 万 7,466 円となった。

3. 講演大会等

第 141 回講演大会（首都大学東京 南大沢キャンパス、3 月 3 日～4 日）は、新型コロナウイルス感染拡大のため講演を中止したが、講演要旨集（CD-ROM 版、冊子版）を公表済みのため、講演要旨集に記載した範囲で講演大会が成立した（発表 156 件）。

第 142 回講演大会（共催：名古屋大学 大学院工学研究科）は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、名古屋大学 東山キャンパスでの開催から WEB 開催とした。シンポジウム依頼講演及び武井記念講演会は、Zoom Meeting を用いたオンラインで開催し、一般講演は参加登録者に講演動画を WEB 公開し（9 月 7 日～11 日）、質疑応答は BAND を用いたオンラインで実施した（9 月 10 日～11 日）。発表件数 95 件、参加登録者 375 名であった。

また、第 142 回講演大会において、「第 22 回優秀講演賞」3 名、「第 9 回学生優秀講演賞」5 名を選考し、第 143 回講演大会において授与する予定である。

第 77 回表面技術アカデミック研究会討論会は、「第 5、第 6 世代移動通信システムと表面処理」と題し、Zoom Webinar を用いてオンライン開催（11 月 26 日）した。

4. 会 誌

創立 70 周年記念号（第 71 巻 2 号）のほか、11 テーマの小特集及び特集を企画し、年間 12 号の会誌「表面技術」を発刊した。ページ数は総計 846 ページ、掲載論文は、研究論文 16 件・技術論文 8 件・ノート 3 件・速報論文 3 件であった。

J-Stage [科学技術情報発信・流通総合システム] には、「表面技術」の前身誌である「金属表面技術」及び「現場パンフレット（後改称：実務表面技術）」の創刊号から第 71 巻（2020 年）6 号までを登載し、研究論文・技術論文・ノート・速報論文については、第 71 巻 12 号掲載論文までを登載した。また、インパクトファクター取得に向けた対応として Scopus (h-index) と Web of Science (JIF) への採録のため投稿規程類を改定した。

5. セミナー

新型コロナウイルス感染拡大のため、Zoom Webinar を用いて、夏季セミナー“表面処理入門講座”（8 月 28 日）、秋季セミナー“めっき現場における要素技術”（11 月 27 日）、冬季セミナー“めっき液の分析と管理”（12 月 16 日）を開催した。参加者の合計は 171 名であった。

6. SURTECH

“SURTECH 2020—表面技術要素展”は、主催：本会、日本鍍金材料協同組合、JTB コミュニケーションデザイン、後援：全国鍍金工業組合連合会、日本表面処理機材工業会により、“nano tech 2020（国際ナノテクノロジー総合展・技術会議）”など 11 の展示会と同時開催した（東京ビッグサイト 南 3 ホール、2020 年 1 月 29 日～31 日）。出展社(機関)は、64 社/機関、105 小間であった。主催団体によるコンセプトゾーンでは、日本のものづくりを支えるめっき専門社の出展及び日本表面処理機材工業会による特別企画展示などの相乗効果により、多くの来場者を集めた。全体の来場者は 47,692 名であった。

また、“SURTECH 2021—表面技術要素展”は、東京 2020 オリンピック延期によって、東京ビッグサイト 東ホールが使用できなくなったため、“nano tech 2021”などの展示会とともに東京ビッグサイト 西ホール 1 を会場として開催（2020 年 12 月 9 日～11 日）した。出展社(機関)は、21 社/機関、26 小間であった。なお、会期の前後にオンライン展示期間（2020 年 10 月 26 日～2021 年 1 月 15 日）を設けた。

7. 国際交流

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、名古屋大学 東山キャンパスで 2020 年 9 月 7 日～9 日に開催する予定であった INTERFINISH 2020 -20th Interfinish World Congress and Exhibition（第 20 回表面技術国際会議・展示会）を 2021 年 9 月 6 日～8 日に延期した。オンライン開催のための準備を進めている。

8. JIS 規格検討専門委員会

日本溶融アルミニウムめっき協会からの依頼により、本会が窓口となり日本規格協会の「JIS 原案作成公募」に応募し採択された。溶融アルミニウムめっき関連規格（JIS H 8642：1995、JIS H 8672：1995）の改正作業を進めている。

9. ISO 規格検討専門委員会

国際標準化機構（ISO）の TC 107 部門（金属及び無機質皮膜）の国内審議団体として、特別委員会の中に ISO 規格検討専門委員会（兼務：ISO/TC 107 国内対応委員会）を置き、国際規格の制定などに協力した。

また、経済産業省の再委託事業として、(株)野村総合研究所から「平成 31 年度省エネルギー等に関する国際標準の獲得・普及促進事業委託（電波透過及び電波遮断機能を有する金属薄膜応用部品の機能表示方法に関する国際標準化）」の実施を(株)島津製作所と共同で受託した。本会は ISO TC 107 部門の国内審議団体として本事業へ参画することが経済産業省より要請され、会議関係の業務を担当している。

10. 創立 70 周年記念事業

前年度に引き続き創立 70 周年記念事業に要する経費の募金活動を実施し、2019 年 5 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までに 969 万 8,500 円の寄付を受けた。

事業計画のとおり創立 70 周年記念号「はばたこう！新たな時代に」を発刊した（「表面技術」誌第 71 巻 2 号）。一方、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、当初計画していた第 142 回講演大会における創立 70 周年記念行事を取りやめた。次年度内に本記念事業を終了する予定である。

11. 表 彰

協会賞 1 名、功績賞 2 名、論文賞 1 件、技術賞 該当なし、進歩賞 1 名、技術功労賞 1 名を表彰した。

12. 表面処理団体協議会（表団協）

本会及び全国鍍金工業組合連合会、日本表面処理機材工業会の 3 団体で組織する表面処理団体協議会は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、本期は活動を自粛した。

13. 支 部

北海道・東北・関東・中部・関西・九州の各支部は、それぞれの地域特性及び新型コロナウイルス感染状況に対応した諸活動を行った。また、中部支部は第 142 回講演大会の成功に貢献した。

14. 部 会

本期に活動している部会は以下のとおりである。

- ① ウェットプロセス研究部会
- ② 環境および機能性に関する塗料部会
- ③ 金属のアノード酸化皮膜の機能化部会
- ④ 高機能トライボ表面プロセス部会
- ⑤ 材料機能ドライプロセス部会
- ⑥ 将来めっき技術検討部会
- ⑦ 表協エレクトロニクス部会
- ⑧ 表協青年経営技術懇話会
- ⑨ 表面技術環境部会
- ⑩ 表面技術とものづくり研究部会
- ⑪ ヘテロ界面制御部会（熔融金属表面プロセス部会と合併）
- ⑫ めっき部会
- ⑬ 溶射・ライニング部会
- ⑭ ライトメタル表面技術部会

貸借対照表

令和2年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	160,655,017	139,984,449	20,670,568
現金	(361,736)	(550,617)	(△ 188,881)
当座預金	(40,084)	(26,405)	(13,679)
普通預金	(153,453,318)	(131,861,219)	(21,592,099)
郵便貯金	(421,782)	(346,364)	(75,418)
振替貯金	(6,378,097)	(7,199,844)	(△ 821,747)
未収金	1,469,500	1,306,550	162,950
仮払金	541,026	659,635	△ 118,609
前払金	2,593,005	1,622,294	970,711
立替金	72,525	71,679	846
流動資産合計	165,331,073	143,644,607	21,686,466
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	4,388,000	4,388,000	0
基本財産合計	4,388,000	4,388,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当資産	34,400,000	34,400,000	0
将来計画事業積立資産	14,100,000	14,100,000	0
国際事業積立資産	1,360,382	1,360,266	116
ライトメタル部会積立資産	944,598	944,590	8
50周年優秀講演賞積立資産	844,207	902,631	△ 58,424
特定資産合計	51,649,187	51,707,487	△ 58,300
(3) その他固定資産			
敷金	1,672,000	1,672,000	0
その他固定資産合計	1,672,000	1,672,000	0
固定資産合計	57,709,187	57,767,487	△ 58,300
資産合計	223,040,260	201,412,094	21,628,166
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受会費	39,018,250	39,327,250	△ 309,000
前受金	18,638,020	13,313,200	5,324,820
仮受金	360,000	350,000	10,000
未払金	4,754,459	3,367,712	1,386,747
預り金	4,011,802	4,143,370	△ 131,568
流動負債合計	66,782,531	60,501,532	6,280,999
2. 固定負債			
退職給与引当金	33,900,263	33,280,500	619,763
固定負債合計	33,900,263	33,280,500	619,763
負債合計	100,682,794	93,782,032	6,900,762
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	122,357,466	107,630,062	14,727,404
(うち基本財産への充当額)	(4,388,000)	(4,388,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,748,924)	(18,426,987)	(△ 678,063)
正味財産合計	122,357,466	107,630,062	14,727,404
負債及び正味財産合計	223,040,260	201,412,094	21,628,166

正味財産増減計算書

令和2年 1月 1日から令和2年12月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	130,140	2,095	128,045	
特定資産受取利息	(130,140)	(2,095)	(128,045)	
受取会費	48,193,500	49,894,250	△1,700,750	
団体正会員受取会費	(29,850,000)	(30,862,500)	(△1,012,500)	
個人正会員受取会費	(17,643,750)	(18,237,500)	(△593,750)	
学生会員受取会費	(699,750)	(794,250)	(△94,500)	
事業収益	44,569,475	60,569,153	△15,999,678	
学術講演会事業収益	(7,696,140)	(11,991,780)	(△4,295,640)	
学術討論会事業収益	(298,000)	(53,500)	(244,500)	
学術セミナー事業収益	(3,262,000)	(6,446,000)	(△3,184,000)	
会誌発行事業収益	(22,801,435)	(22,631,359)	(170,076)	
部会事業収益	(7,258,980)	(14,721,850)	(△7,462,870)	
支部事業収益	(715,000)	(2,499,000)	(△1,784,000)	
展示会事業収益	(2,537,920)	(2,225,664)	(312,256)	
受取補助金等	70,000	70,000	0	
受取民間助成金	(70,000)	(70,000)	(0)	
受取負担金	0	176,221	△176,221	
共催負担金	(0)	(176,221)	(△176,221)	
受取寄付金	1,000,000	10,000	990,000	
受取寄付金	(1,000,000)	(10,000)	(990,000)	
雑収益	616,777	633,635	△16,858	
受取利息	(2,644)	(2,526)	(118)	
印税収益	(458,133)	(311,023)	(147,110)	
雑収益	(156,000)	(320,086)	(△164,086)	
経常収益計	94,579,892	111,355,354	△16,775,462	
(2) 経常費用				
事業費	[67,283,161]	[82,984,164]	[△15,701,003]	
給料手当	18,840,870	19,184,540	△343,670	
臨時雇賃金	990,000	2,461,746	△1,471,746	
法定福利費	2,834,156	2,897,997	△63,841	
会議費	230,661	1,188,485	△957,824	
行事費	646,226	6,378,793	△5,732,567	
渉外費	14,320	102,131	△87,811	
旅費交通費	937,650	5,034,937	△4,097,287	
通信運搬費	3,836,174	4,095,016	△258,842	
消耗品費	640,272	1,042,721	△402,449	
新聞図書費	10,739	0	10,739	
印刷製本費	19,516,187	19,059,180	457,007	
光熱水料費	287,153	427,161	△140,008	
保守費	579,505	483,496	96,009	
賃貸料	4,435,486	4,800,313	△364,827	
リース料	590,247	590,247	0	
諸謝金	2,968,515	5,470,403	△2,501,888	
租税公課	1,680,625	1,584,850	95,775	
支払手数料	297,215	301,464	△4,249	
諸会費	288,812	284,813	3,999	
広告宣伝費	0	29,160	△29,160	
支払負担金	66,623	173,380	△106,757	
委託費	5,899,722	5,973,415	△73,693	
支払支部事務負担金	1,017,000	1,016,950	50	
表彰費	280,249	369,946	△89,697	
雑費	394,754	33,020	361,734	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
管理費	[12,569,327]	[17,488,979]	[△4,919,652]	
給料手当	5,179,751	5,284,623	△104,872	
臨時雇賃金	118,115	563,808	△445,693	
退職給付費用	619,763	99,240	520,523	
法定福利費	944,719	965,999	△21,280	
福利厚生費	26,239	58,845	△32,606	
会議費	401,316	652,014	△250,698	
旅費交通費	440,620	1,196,360	△755,740	
通信運搬費	405,744	535,543	△129,799	
消耗什器備品費	55,350	483,084	△427,734	
消耗品費	80,063	243,997	△163,934	
印刷製本費	418,485	474,356	△55,871	
光熱水料費	85,773	127,593	△41,820	
保守費	88,514	73,848	14,666	
賃貸料	1,419,266	1,425,870	△6,604	
リース料	90,153	90,153	0	
保険料	13,240	14,920	△1,680	
諸謝金	694,100	740,680	△46,580	
租税公課	553,205	512,260	40,945	
支払手数料	427,352	433,294	△5,942	
委託費	489,959	2,504,535	△2,014,576	
表彰費	17,600	111,024	△93,424	
雑費	0	896,933	△896,933	
經常費用計	79,852,488	100,473,143	△20,620,655	
当期經常増減額	14,727,404	10,882,211	3,845,193	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	14,727,404	10,882,211	3,845,193	
一般正味財産期首残高	107,630,062	96,747,851	10,882,211	
一般正味財産期末残高	122,357,466	107,630,062	14,727,404	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	122,357,466	107,630,062	14,727,404	

財産目録

令和2年12月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手元保管	運転資金として	361,736
当座預金		三菱UFJ銀行 室町支店	運転資金として	40,084
普通預金		三菱UFJ銀行 室町支店	運転資金として	47,537,499
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店	〃	208,503
		みずほ銀行 神田駅前支店	〃	1,437,148
		三井住友銀行 神田駅前支店	〃	93,693,151
		北洋銀行 北七条支店	〃 (北海道支部)	579,683
		岩手銀行 本宮支店	〃 (東北支部)	1,256,027
		三井住友銀行 名古屋支店	〃 (中部支部)	1,944,327
		三菱UFJ銀行 出町支店	〃 (関西支部)	2,572,243
		福岡銀行 今宿支店	〃 (九州支部)	483,922
		みずほ銀行 早稲田支店	〃 (エレクトロニクス部会)	76,038
		みずほ銀行 新宿西口支店	〃 (ARS)	3,664,777
郵便貯金		ゆうちょ銀行 〇〇八店	運転資金として	128,896
		ゆうちょ銀行 二一八店	〃 (トライボ部会)	292,886
振替貯金		ゆうちょ銀行 〇一九店	運転資金として	2,641,918
		ゆうちょ銀行 〇一九店	〃 (ARS)	3,736,179
未収金		会誌発行事業の未収額	広告料	1,344,750
		部会事業の未収額	LM部会ダイアリー	124,750
仮払金		JIS作成事業の仮払額	委託JIS作成費用	541,026
前払金		不動産会社に対する前払額	1月分家賃、委共益費	480,031
		職員に対する前払額	1月～3月分の定期代	92,040
		通常総会、評議員会の前払額	開催通知、委任状の費用	222,387
		創立70周年記念事業の前払額	国際会議、記念号、募金の費用	1,798,547
立替金		職員に対する立替額	労働保険料 被保険者負担分	72,525
流動資産合計				165,331,073
(固定資産)				
基本財産	基本財産引当資産	定期預金		4,388,000
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
特定資産	退職給与引当資産	定期預金	退職給与引当金の積立資産	10,000,000
		ゆうちょ銀行 〇〇八店		
		定期預金		24,400,000
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
	将来計画事業積立資産	定期預金	将来計画事業の積立資産	14,100,000
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
	国際事業積立資産	定期預金	国際事業の積立資産	1,360,382
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
	ライトメタル部会積立資産	普通預金	LM部会の事業に使用	944,598
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
	50周年優秀講演賞積立資産	普通預金	優秀講演賞等の表彰に使用	844,207
		三菱UFJ銀行 神田駅前支店		
その他	敷金	トゥルム合同会社	本部事務局の敷金	1,672,000
固定資産合計				57,709,187
資産合計				223,040,260
(流動負債)				
前受会費			協会会費	39,018,250
前受金		会誌発行事業の前受額	購読料と海外送料	695,520
		部会事業の前受額	部会会費と参加費	8,244,000
		創立70周年記念事業の仮受額	寄付金	9,698,500
仮受金		ISO/TC107総会の残金		350,000
		誤入金		10,000
未払金		印刷会社に対する未払額	会誌12号の印刷費	2,390,390
		広告代理店に対する未払額	会誌12号の広告代行委託費	313,241
		国に対する未払額	消費税	1,129,300
		社会保険料の未払額	事業所負担分(11-12月)	876,300
		光熱水料費空調清掃費の未払額	12月分	44,708
		部会事業の未払額	雑費	520
預り金		職員、講師からの預り額	保険料、住民税、源泉所得税	1,332,025
		国際会議準備金の預り額	ARSが主催する国際会議	2,679,777
流動負債合計				66,782,531
(固定負債)				
	退職給与引当金	職員に対するもの	退職手当の支払いに備えたもの	33,900,263
固定負債合計				33,900,263
負債合計				100,682,794
正味財産				122,357,466

注) ARSは「アノード酸化皮膜の機能化部会」、LM部会は「ライトメタル表面技術部会」、トライボ部会は「高機能トライボ表面プロセス部会」を指す。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 退職給与引当金の計上基準

期末日現在の協会都合による要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目		前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	基本財産引当資産	4,388,000	0	0	4,388,000
小 計		4,388,000	0	0	4,388,000
特定資産	退職給与引当資産	34,400,000	0	0	34,400,000
	将来計画事業積立資産	14,100,000	0	0	14,100,000
	国際事業積立資産	1,360,266	116	0	1,360,382
	ライトメタル部会積立資産	944,590	8	0	944,598
	50周年優秀講演賞積立資産	902,631	8	58,432	844,207
小 計		51,707,487	132	58,432	51,649,187
合 計		56,095,487	132	58,432	56,037,187

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目		当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	基本財産引当資産	4,388,000	(0)	(4,388,000)	(0)
小 計		4,388,000	(0)	(4,388,000)	(0)
特定資産	退職給与引当資産	34,400,000	(0)	(499,737)	(33,900,263)
	将来計画事業積立資産	14,100,000	(0)	(14,100,000)	(0)
	国際事業積立資産	1,360,382	(0)	(1,360,382)	(0)
	ライトメタル部会積立資産	944,598	(0)	(944,598)	(0)
	50周年優秀講演賞積立資産	844,207	(0)	(844,207)	(0)
小 計		51,649,187	(0)	(17,748,924)	(33,900,263)
合 計		56,037,187	(0)	(22,136,924)	(33,900,263)

第72期（2021年度）事業計画(案)

1. 会 議

会議名	開催頻度	年度計画
総 会	2月に通常総会を開催する	定款に定める総会議決事項を審議する
評議員会	2月に評議員会を開催する	定款に定める評議員会付議事項について意見を述べる
理 事 会	年4回程度	定款等に定める理事会議決事項及び常務会規則第5条の事項を審議する
常 務 会	年6回程度	常務会規則第6条に定める事項の審議または執行を行う また、常務会下に「規程類の整備作業小委員会」および「70周年記念事業委員会」を設置し活動する
支部長会議	年2回程度	本部活動との連携強化

2. 委 員 会

委員会名/小委員会名	開催頻度	主要事業計画
1. 常設委員会		
①学術委員会	年5回以上	①講演大会・武井記念講演・依頼講演・シンポジウム等の企画立案, ②優秀講演賞・学生優秀講演賞の選考, ③学術奨励講演賞の選考, ④電子化への対応, ⑤研究発表の会誌論文への投稿推進, ⑥オンライン開催への対応
講演大会実行専門委員会	春秋 各1回以上	講演大会の開催運営 143回大会(3月4日～5日, 山梨大学, オンライン開催) 144回大会(9月16日～17日, 姫路商工会議所)
アカデミー実行専門委員会	年1回以上	アカデミック研究会討論会の企画立案および実施
②会誌編集委員会	年6回以上	①会誌の発行, ②J-Stage への掲載, ③論文投稿の促進, ④協会他事業活動との連携強化
③将来計画委員会	年1回以上	①長期構想, ②会員委員会の提言に関する対応
④会員委員会	年1回以上	①事業活動の中での新会員入会促進, ②関連分野の新規会員の開拓
⑤セミナー企画委員会	年3回以上	①年6回程度のセミナーの企画立案および実施, ②オンライン開催への対応
⑥国際学術交流委員会	年2回以上	①学術の国際交流について, ②INTERFINISH 2020(名古屋)企画支援
⑦渉外・広報委員会	必要に応じ	展示会の企画立案および実施 SURTECH 2022
⑧不定期刊行物委員会	必要に応じ	協会名による不定期刊行物の刊行促進
⑨部会委員会	年1回以上	①部会の設立・改廃審査, ②年度中間での部会の活動状況, ③新分野への部会設立支援, ④部会懇談会の開催
2. 定期委員会		
①役員等推薦委員会	年2回以上	次期役員(理事および監事)ならびに評議員候補者の推薦, 選考等
②名誉会員顧問推薦委員会	必要に応じ	名誉会員・顧問の推薦
③協会賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
④論文賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
⑤技術賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
⑥進歩賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
⑦技術功労賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
⑧功績賞選考委員会	年1回以上	当該賞授賞候補者の選考
3. 特別委員会		
標準化委員会		
JIS規格検討専門委員会	年1回以上	①本会作成JISの見直し, ②溶融アルミニウムめっき関連規格の改正原案作成委託事業
ISO規格検討専門委員会	年1回以上	①ISO/TC107からの提案事項の審議, ②省エネルギー等に関する国際標準化委託事業

収支予算書(案)

2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位：円)

科 目	2021予算額 A	2020決算額 B	差額 A-B	2020予算額 C	差額 A-C
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	[1,000]	[130,140]	[△ 129,140]	[1,000]	[0]
特定資産受取利息	1,000	130,140	△ 129,140	1,000	0
受取会費	[46,614,000]	[48,193,500]	[△ 1,579,500]	[47,972,000]	[△ 1,358,000]
団体正会員受取会費	29,250,000	29,850,000	△ 600,000	29,925,000	△ 675,000
個人正会員受取会費	16,725,000	17,643,750	△ 918,750	17,300,000	△ 575,000
学生会員受取会費	639,000	699,750	△ 60,750	747,000	△ 108,000
事業収益	[52,123,000]	[44,569,475]	[7,553,525]	[59,417,000]	[△ 7,294,000]
学術講演会事業収益	8,524,000	7,696,140	827,860	11,279,000	△ 2,755,000
学術討論会事業収益	186,000	298,000	△ 112,000	220,000	△ 34,000
学術セミナー事業収益	5,488,000	3,262,000	2,226,000	6,000,000	△ 512,000
会誌発行事業収益	21,315,000	22,801,435	△ 1,486,435	22,139,000	△ 824,000
部会事業収益	12,913,000	7,258,980	5,654,020	14,242,000	△ 1,329,000
支部事業収益	2,940,000	715,000	2,225,000	3,037,000	△ 97,000
展示会事業収益	757,000	2,537,920	△ 1,780,920	2,500,000	△ 1,743,000
受取補助金等	[480,000]	[70,000]	[410,000]	[70,000]	[410,000]
民間助成金	480,000	70,000	410,000	70,000	410,000
受取負担金	[40,000]	[0]	[40,000]	[40,000]	[0]
共催負担金	40,000	0	40,000	40,000	0
受取寄附金	[0]	[1,000,000]	[△ 1,000,000]	[0]	[0]
受取寄附金	0	1,000,000	△ 1,000,000	0	0
雑収益	[107,000]	[616,777]	[△ 509,777]	[412,000]	[△ 305,000]
受取利息	2,000	2,644	△ 644	2,000	0
印税収益	15,000	458,133	△ 443,133	134,000	△ 119,000
雑収益	90,000	156,000	△ 66,000	276,000	△ 186,000
経常収益計	99,365,000	94,579,892	4,785,108	107,912,000	△ 8,547,000
(2) 経常費用					
事業費	[49,140,000]	[36,926,416]	[12,213,584]	[54,732,000]	[△ 5,592,000]
臨時雇賃金	893,000	557,720	335,280	1,130,000	△ 237,000
会議費	(685,000)	(230,661)	(454,339)	(1,319,000)	(△ 634,000)
行事費	(5,945,000)	(646,226)	(5,298,774)	(6,452,000)	(△ 507,000)
渉外費	(37,000)	(14,320)	(22,680)	(113,000)	(△ 76,000)
旅費交通費	(3,112,000)	(937,650)	(2,174,350)	(5,508,000)	(△ 2,396,000)
通信運搬費	(4,098,000)	(3,613,937)	(484,063)	(4,288,000)	(△ 190,000)
消耗品費	(336,000)	(116,086)	(219,914)	(446,000)	(△ 110,000)
新聞図書費	0	10,739	△ 10,739	0	0
印刷製本費	(19,090,000)	(19,516,187)	(△ 426,187)	(20,155,000)	(△ 1,065,000)
賃貸料	(200,000)	(0)	(200,000)	(550,000)	(△ 350,000)
諸謝金	(5,357,000)	(2,968,515)	(2,388,485)	(5,819,000)	(△ 462,000)
租税公課	(70,000)	(70,000)	(0)	(70,000)	(0)
支払手数料	(436,000)	(297,215)	(138,785)	(339,000)	(97,000)
諸会費	(350,000)	(288,812)	(61,188)	(360,000)	(△ 10,000)
広告宣伝費	33,000	0	33,000	30,000	3,000
支払負担金	(685,000)	(66,623)	(618,377)	(680,000)	(5,000)
委託費	(5,738,000)	(5,899,722)	(△ 161,722)	(6,003,000)	(△ 265,000)
支払支部事務負担金	1,328,000	1,017,000	311,000	1,104,000	224,000
表彰費	(422,000)	(280,249)	(141,751)	(338,000)	(84,000)
雑費	325,000	394,754	△ 69,754	28,000	297,000

資 4 - 2

科 目	2021予算額 A	2020決算額 B	差額 A - B	2020予算額 C	差額 A - C
管理費	[43,045,000]	[42,926,072]	[118,928]	[48,225,000]	[△ 5,180,000]
給料手当	(24,398,000)	(24,020,621)	(377,379)	(24,527,000)	(△ 129,000)
臨時雇賃金	0	550,395	△ 550,395	2,000,000	△ 2,000,000
退職給付費用	627,000	619,763	7,237	720,000	△ 93,000
法定福利費	(3,866,000)	(3,778,875)	(87,125)	(3,942,000)	(△ 76,000)
福利厚生費	(98,000)	(26,239)	(71,761)	(118,000)	(△ 20,000)
会議費	(206,000)	(401,316)	(△ 195,316)	(667,000)	(△ 461,000)
旅費交通費	(639,000)	(440,620)	(198,380)	(2,622,000)	(△ 1,983,000)
通信運搬費	(707,000)	(627,981)	(79,019)	(805,000)	(△ 98,000)
消耗什器備品費	150,000	55,350	94,650	150,000	0
消耗品費	(701,000)	(604,249)	(96,751)	(842,000)	(△ 141,000)
新聞図書費	10,000	0	10,000	10,000	0
印刷製本費	(356,000)	(418,485)	(△ 62,485)	(461,000)	(△ 105,000)
光熱水料費	378,000	372,926	5,074	360,000	18,000
保守費	(550,000)	(668,019)	(△ 118,019)	(570,000)	(△ 20,000)
賃貸料	(5,867,000)	(5,854,752)	(12,248)	(5,876,000)	(△ 9,000)
リース料	(399,000)	(680,400)	(△ 281,400)	(696,000)	(△ 297,000)
保険料	15,000	13,240	1,760	15,000	0
諸謝金	(695,000)	(694,100)	(900)	(704,000)	(△ 9,000)
租税公課	(2,217,000)	(2,163,830)	(53,170)	(2,405,000)	(△ 188,000)
支払手数料	(459,000)	(427,352)	(31,648)	(451,000)	(8,000)
委託費	(637,000)	(489,959)	(147,041)	(270,000)	(367,000)
表彰費	(70,000)	(17,600)	(52,400)	(14,000)	(56,000)
経常費用計	92,185,000	79,852,488	12,332,512	102,957,000	△ 10,772,000
当期経常増減額	7,180,000	14,727,404	△ 7,547,404	4,955,000	2,225,000

※事業費は直接事業にかかった費用であり、管理費から事業費への共通費用の配賦は行っていない。

第72期（2021年度）役員・評議員について

本会の役員・評議員の任期は定款第28条及び第37条により2年となっております。2021年度の役員・評議員候補者が、役員等推薦委員会の推薦を受け、第3回理事会において下記のように承認されましたので、ご紹介いたします。最終的には、2021年2月26日（金）に開催いたします第72回通常総会にて決定されます。

第72期（2021年度）役員候補者

理事（28名）

赤松 謙 祐 甲南大学 フロンティアサイエンス学部 教授
 石井 均 日本カニゼン(株) 技術本部 副本部長
 伊藤 麻美 日本電鍍工業(株) 代表取締役社長
 井上 泰志 千葉工業大学 工学部 教授
 上田 幹人 北海道大学 大学院工学研究院 教授
 内田 衛 石原ケミカル(株) 常務取締役 開発本部長
 海老名 伸哉 エビナ電化工業(株) 代表取締役社長
 大塚 邦顯 奥野製薬工業(株) 常務取締役
 兼松 秀行 鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科 教授
 蒲生西谷美香 東洋大学 理工学部 教授
 木内 正人 大阪大学 大学院工学研究科 アトミック
 デザイン研究センター 特任教授
 久保 祐治 日本製鉄(株) 執行役員 技術開発本部
 先端技術研究所長
 呉 松竹 名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授
 坂入 正敏 北海道大学 大学院工学研究院 准教授
 坂本 幸弘 千葉工業大学 工学部 教授
 珠 玖 仁 東北大学 大学院工学研究科 教授
 白木 尚人 東京都市大学 理工学部 教授
 菅原 博好 (株)デンソー 材料技術部 担当次長
 多田 英司 東京工業大学 物質理工学院 准教授
 中井 庸司 メテック(株) 生産部 リーダー
 永山 富男 (地独)京都市産業技術研究所 研究室
 第3研究部長 研究主幹
 本間 敬之 早稲田大学 先進理工学部 教授
 松田 英樹 関西ペイント(株) 塗料事業部 技術開発
 第3部 特級研究員
 光田 好孝 東京大学名誉教授
 吉見 直人 JFE スチール(株) スチール研究所 理事
 主席研究員
 吉村 国浩 東洋鋼鈹(株) 技術企画部
 渡辺 恵司 (一財)電力中央研究所 材料科学研究所
 主任研究員
 渡邊 充広 関東学院大学 総合研究推進機構 教授

監事（3名）

川口 純 日本カニゼン(株) 代表取締役社長
 馬飼野 信一 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所 科学
 技術コーディネーター
 吉野 寛治 吉野電化工業(株) 代表取締役

第72期（2021年度）評議員候補者

北海道支部（7名）

小寺 史浩 旭川工業高等専門学校 物質化学工学科
 齋藤 英之 室蘭工業大学 しくみ解明系領域
 坂村 喬史 (地独)北海道立総合研究機構 工業試験場
 杉野 義都 北海道科学大学 工学部
 辻野 二郎 北海道電力(株) 総合研究所
 林 重成 北海道大学 大学院工学研究院
 堀内 寿晃 北海道科学大学 工学部

東北支部（12名）

伊藤 隆 東北大学 学際科学フロンティア研究所
 宇井 幸一 岩手大学 理工学部
 大河原 薫 (国研)産業技術総合研究所
 門磨 義浩 八戸工業高等専門学校 産業システム工学科
 佐藤 久美子 八戸工業高等専門学校 産業システム工学科
 佐藤 芳幸 秋田大学 大学院理工学研究科
 篠田 弘造 東北大学 多元物質科学研究所
 立花 和宏 山形大学 学術研究院
 七尾 英孝 岩手大学 理工学部
 羽切 正英 福島工業高等専門学校 化学・バイオ工学科
 福本 倫久 秋田大学 大学院理工学研究科
 三井 俊明 山形県工業技術センター

関東支部（60名）

相木 文男 メルテックス(株)
 安藤 康高 足利大学 工学部
 梅田 泰 関東学院大学 材料・表面工学研究所
 江口 美佳 茨城大学 大学院理工学研究科
 大家 溪 工学院大学 教育推進機構
 (国研)物質・材料研究機構
 加藤 友人 小島化学薬品(株)
 川口 雅弘 (地独)東京都立産業技術研究センター
 北村 尚斗 東京理科大学 理工学部
 桐原 聡二郎 (株)エルグ
 郡司 貴雄 神奈川大学 工学部
 神崎 昌郎 東海大学 工学部
 齋木 幸則 日本カニゼン(株)
 酒井 俊郎 信州大学 工学部
 櫻田 将至 大日本塗料(株) 建築塗料事業部
 佐藤 圭輔 富士電機(株) 材料基盤技術研究部
 下条 雅幸 芝浦工業大学 工学部
 鈴木 良治 (一財)発電設備技術検査協会
 是津 信行 信州大学 工学部
 芹澤 愛 芝浦工業大学 工学部
 芹澤 信幸 慶應義塾大学 理工学部
 高橋 武寛 日本製鉄(株) 鉄鋼研究所
 田代 雄彦 関東学院大学 総合研究推進機構
 田中 淳視 日本ケミコン(株)
 土屋 哲男 (国研)産業技術総合研究所

資5-2

角田 貴徳 東新工業(株)
 椿 宗久 (公財)燕三条地場産業振興センター
 中川 暢子 JFE スチール(株) スチール研究所
 永嶋 康彦 日本パーカライジング(株)
 中村 勲 (地独)東京都立産業技術研究センター
 中村 健吾 大日本塗料(株)
 中村 拳子 (国研)産業技術総合研究所
 中村 雅史 茨城大学 工学部
 中山 満 (株)東陽理化学研究所 皮膜開発部
 西尾 和之 東京工科大学 工学部
 根岸 克幸 日本化学工業(株) 開発企画部
 藤井 隆志 日本製鉄(株) 鉄鋼研究所
 藤間 卓也 東京都市大学 理工学部
 堀内 優也 上村工業(株) 東京営業部
 松原 浩 長岡技術科学大学 基盤共通教育部
 眞子 岳志 (株)真工社
 馬 渕勝美 (株)日立製作所 研究開発グループ
 水橋 正英 松田産業(株) 貴金属材料事業部
 三尾 淳 (地独)東京都立産業技術研究センター
 宮川 容子 大森クローム工業(株)
 望月 陽介 山梨県産業技術センター
 森田 顕 日本カニゼン(株)
 森本 徹 奥野製薬工業(株)
 八木 俊介 東京大学 生産技術研究所
 柳下 崇 東京都立大学 大学院都市環境科学研究科
 矢野 孝宜 JFE スチール(株) スチール研究所
 山口 伸一郎 (株)タイホー
 山本 亮一 横浜国立大学 産学官連携支援室
 湯本 敦史 芝浦工業大学 工学部
 横島 時彦 早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構
 横瀬 敬二 横瀬技術士事務所
 吉野 智江 (株)ヒキフネ 技術部
 渡邊 健治 エビナ電化工業(株)
 渡邊 満洋 日本大学 理工学部
 渡邊 泰章 イノベーションサイエンス(株)

中部支部 (25名)

青柳 慎二 日本パーカライジング(株) 西日本技術センター
 上宮 成之 岐阜大学 工学部
 上村 彰宏 石川県工業試験場 化学食品部
 梅田 雄一朗 (株)ユニゾーン
 梅原 徳次 名古屋大学 大学院工学研究科
 奥宮 正洋 豊田工業大学 機械システム分野
 加藤 雅章 名古屋市工業研究所 材料技術部
 神本 祐樹 名古屋大学 未来社会創造機構
 神谷 公彦 神谷理研(株)
 小林 弘明 あいち産業科学技術総合センター
 近藤 敏彰 愛知工科大学 工学部
 齋藤 永宏 名古屋大学 未来社会創造機構
 鈴木 一之 静岡県工業技術研究所
 高木 幹晴 豊橋鍍金工業(株)
 高橋 誠 中部大学 工学部
 竹田 圭吾 名城大学 理工学部
 中井 通 イビデン(株) PKG 事業本部
 橋本 剛 (株)名城ナノカーボン
 平井 信充 鈴鹿工業高等専門学校

別所 毅 名古屋大学 未来社会創造機構
 穂積 篤 (国研)産業技術総合研究所
 三宅 猛司 名古屋市工業研究所 材料技術部
 望月 嘉隆 KYB(株) 生産技術研究所
 森下 泰光 (株)中央製作所 第二製品開発部
 安井 利明 豊橋技術科学大学 機械工学系

関西支部 (33名)

池田 慎吾 (地独)大阪産業技術研究所 森之宮センター
 大久保 雄司 大阪大学 大学院工学研究科
 大藤 升美 京都府中小企業技術センター
 小田 幸典 上村工業(株) 中央研究所
 川口 健次 京都大学 エネルギー理工学研究所
 神崎 信義 京都サーフテック研究所
 北田 敦 京都大学 大学院工学研究科
 熊崎 純一 (株)キョークロ
 後藤 靖人 日本製鉄(株) 広畑技術研究部
 小島 淳平 (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター
 品川 勉 (地独)大阪産業技術研究所 森之宮センター
 清水 治 (株)シミズ
 柴原 正文 兵庫県立工業技術センター
 副島 啓義 (株)応用科学研究所
 瀧川 順庸 大阪府立大学 大学院工学研究科
 千金 正也 (地独)大阪産業技術研究所 森之宮センター
 長瀧 敬行 (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター
 中谷 達行 岡山理科大学 フロンティア理工学研究所
 中出 卓男 (地独)大阪産業技術研究所 和泉センター
 中村 俊博 (地独)京都市産業技術研究所
 深見 一弘 京都大学 大学院工学研究科
 福室 直樹 兵庫県立大学 大学院工学研究科
 藤野 隆由 近畿大学 理工学部
 鳳崎 義一 上田鍍金(株)
 真柄 宏之 福井県工業技術センター
 村田 隆嗣 (株)ムラタ
 森河 務 オテック(株)
 安川 智之 兵庫県立大学 大学院物質理学研究科
 安田 吉伸 滋賀県東北部工業技術センター
 山田 英明 (国研)産業技術総合研究所
 山ノ井 智明 昭和電工(株)
 山本 晃嗣 オムロン(株)
 山本 貴代 (地独)京都市産業技術研究所

九州支部 (13名)

大上 悟 九州大学 大学院工学研究院
 大田 暢彦 (株)安川電機 技術開発本部 開発研究所
 押川 渡 琉球大学 工学部
 河上 克之 日本パーカライジング(株) 九州営業所
 河野 俊輔 九州産業大学 生命科学部
 久保 裕也 福岡工業大学 工学部
 土山 明美 福岡県工業技術センター 機械電子研究所
 坪田 敏樹 九州工業大学 大学院工学研究院
 中野 敦 宮崎大学 産学・地域連携センター
 長谷川 裕之 佐賀大学 理工学部
 村中 武彦 (地独)山口県産業技術センター
 安田 敬一郎 (株)オジックテクノロジーズ
 吉岡 興 東洋鋼鈑(株) 技術研究所

名誉会員候補者略歴

かげ ちか ひろし
影 近 博 殿

年 月 日	略 歴
昭和 47 年 3 月	<p>学 歴</p> <p>東北大学 工学部 応用化学科 卒業</p>
昭和 47 年 4 月	<p>職 歴</p> <p>日本鋼管(株) 入社</p>
平成 14 年 2 月	<p>〃 鉄鋼技術センター 執行役員常務</p>
平成 16 年 4 月	<p>JFE スチール(株) 常務執行役員スチール研究所長</p>
平成 17 年 4 月	<p>〃 専務執行役員</p>
平成 21 年 4 月	<p>JFE テクノリサーチ(株) 代表取締役社長</p>
平成 27 年 4 月	<p>〃 相談役</p>
	<p>現在に至る</p>
	<p>賞</p>
平成 19 年 3 月	<p>(一社)日本鉄鋼協会 技術功績賞 (香村賞)</p>
平成 20 年 3 月	<p>(公財)大河内記念会 大河内記念技術賞</p>
平成 28 年 4 月	<p>(公社)腐食防食学会 功績賞</p>
	*その他
本 会 関 係 略 歴	
平成 15 年 3 月 ~ 平成 17 年 2 月	理 事
平成 19 年 3 月 ~ 平成 21 年 2 月	副会長
平成 24 年 3 月 ~ 平成 26 年 2 月	監 事
平成 26 年 3 月 ~ 平成 28 年 2 月	会 長

2021年度(令和3年度)表面技術協会 各賞授賞者

協 会 賞

No	授 賞 者
1	氏 名： ^{すぎ} 杉 ^{むら} 村 ^{ひろ} 博 ^{ゆき} 之 (京都大学 大学院工学研究科 教授) 業 績：光化学反応を用いた表面改質に関する研究

功 績 賞

No	氏 名	所 属
1	^{ます} 益 ^だ 田 ^{ひで} 秀 ^き 樹	東京都立大学名誉教授
2	^{おお} 大 ^の 野 ^{しげる} 茂	元 日本大学

論 文 賞

No	授 賞 論 文
1	題 目：乾燥空気中でのジメチルスルホン浴を用いたアルミニウム電析 著 者： ^{みやけ} 三宅 ^{まさお} 正男, ^{ひらた} 平田 ^{みずき} 瑞樹, ^{おかもと} 岡本 ^{ひろあき} 弘晃, ^{ひらとう} 平藤 ^{てつじ} 哲司 (京都大学 大学院エネルギー科学研究科) 掲 載：表面技術 第70巻 第10号 523～527 ページ

技 術 賞

No	授 賞 技 術
1	業 績：プレス成型性に優れる自動車用高潤滑性溶融 Zn めっき鋼板(高潤滑性 GI)の開発 開発者： ^{ほしの} 星野 ^{かつや} 克弥, ^{たいら} 平 ^{しょういちろう} 章一郎, ^{やまさき} 山崎 ^{ゆうじ} 雄司, ^{たにもと} 谷本 ^{わたる} 亘, ^{まつだ} 松田 ^{ひろし} 広志 (JFE スチール(株))
2	業 績：高密度プラズマによる高性能・高生産性を両立した DLC 成膜技術および装置の開発 開発者： ^{さとう} 佐藤 ^{ようじ} 羊治, ^{たちばな} 橋 ^{かずたか} 和孝, ^{さとう} 佐藤 ^{たかやす} 貴康, ^{なかた} 中田 ^{ひろみち} 博道 (トヨタ自動車(株)), ^{ありやだ} 有屋田 ^{おさむ} 修 (アリオス(株)), ^{こうさか} 高坂 ^{けんじ} 健児 (中外炉工業(株))

進歩賞

No	授賞者
1	氏名： <small>ぐん</small> <small>じ</small> <small>たか</small> <small>お</small> 郡 司 貴 雄 (神奈川県 工学部 助教) 業績：イオン液体からのアルミニウムの無電解めっきに関する研究 掲載：表面技術 第71巻 第8号 521～529 ページ ほか

技術功労賞

No	氏名	所属
1	<small>くに</small> <small>さわ</small> <small>しん</small> <small>いち</small> 國 澤 伸 市	東洋鋼板(株) 下松事業所 生産技術部 めっき技術グループ
2	<small>ふじ</small> <small>かわ</small> <small>じゅん</small> 藤 川 准	(独)造幣局 研究所 研究開発課 作業長
3	<small>き</small> <small>そ</small> <small>まさ</small> <small>ゆき</small> 木 曾 雅 之	上村工業(株) 中央研究所 副所長
4	<small>あら</small> <small>かわ</small> <small>えい</small> <small>じ</small> 荒 川 英 二	JFE スチール(株) スチール研究所 表面処理研究部 リーダー
5	<small>さか</small> <small>ぐち</small> <small>まさ</small> <small>あき</small> 坂 口 雅 章	奥野製薬工業(株) 総合技術研究所 総合技術研究部 第四研究室

会員増強協力者

No	氏名	所属
1	<small>かね</small> <small>まつ</small> <small>ひで</small> <small>ゆき</small> 兼 松 秀 行	鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科 教授
2	<small>まつ</small> <small>もと</small> <small>ふとし</small> 松 本 太	神奈川県 工学部 教授
3	<small>むら</small> <small>せ</small> <small>くに</small> <small>あきら</small> 邑 瀬 邦 明	京都大学 大学院工学研究科 教授